

空気圧チェッカー

取扱説明書 (保証書付)

HCK-901B



 株式会社 日立オートパーツ&サービス

このたびは、空気圧チェッカーHCK-901Bをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の十分な活用と安全なご使用のために、取扱説明書はいつも手元におき、よくお読みいただいたうえでご使用ください。

もくじ

安全上のご注意	1~3
使用上のご注意	4
構成部品一覧表	5
本体各部の名称と働き	5~7
仕様	
1. 一般仕様	8
2. 測定仕様	8
ご使用になる前に	
1. 電池の取り付け	9
2. 測定単位の設定	9
使用方法	
1. 空気圧測定	10~11
2. Bluetooth®データ送信	12
保守管理	
電池の交換	13
ホームページのご案内	14
故障かな?という場合に	14
保証規定	15
保証書	16
お問い合わせ先	17

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容 (表示・図記号) をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、注意 (警告を含む) しなければならない内容です。













この絵表示は、禁止 (やってはいけないこと) の内容です。



この絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

警告

<p>ギアがパーキング (MT車の場合ニュートラル) になっていることを確認する</p> <p>測定中に車が動いてしまい、事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因となります。</p>	
<p>サイドブレーキが確実に引かれていることを確認する</p> <p>測定中に車が動いてしまい、事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因となります。</p>	
<p>小さいお子様の手の届かない場所で使用、保管する</p> <p>事故やけが、感電の原因となります。</p>	
<p>本製品に異常を感じたら、直ちに使用を中止する</p> <p>事故やけが、感電の原因となります。</p>	
<p>電池を入れるときは、極性表示 (プラス⊕とマイナス⊖の向き) に注意し、表示どおりに入れる</p> <p>間違えると電池の破裂、液もれによる、火災・けがや周囲を破損する原因となります。</p>	
<p>電池を破棄する場合は、プラス⊕・マイナス⊖端子にテープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄する</p> <p>他の金属片など導通性のあるものと一緒に破棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となります。</p>	
<p>ぬれた手で本製品を使用しない</p> <p>感電の原因になります。</p>	
<p>ぬれた手で電池交換を行わない</p> <p>感電の原因になります。</p>	
<p>暗い場所で作業を行わない</p> <p>事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因となります。</p>	
<p>ぬらしたりしない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

警告

故障のまま使用しない

スイッチが操作できないなどの故障の状態で使用しないでください。
すぐに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因になります。



直射日光が当たる場所や高温になる場所に置いたり、炎天下の車室内に放置しない

火災や感電、故障の原因になります。



分解や改造はしない

火災や感電、故障の原因になります。



加熱したり、火や水の中に入れてない

本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。



指定以外の電池は使用しない

電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を破損する原因となります。



注意

本体画面表示部をたたいたり、強く押したり傷をつけたりしない

画面表示部の故障、破損の原因となります。



測定ノズルに異物を差し込まない

故障・破損の原因となります。



使用上のご注意

- 本製品は防水されていませんので水に濡らさないでください。
- アルコールを含む液体で本製品をふかないでください。変色やひび割れの原因となります。
- 気温0℃～50℃、湿度80%以下の環境でご使用ください。正確な測定ができません。
- 長期間使用しない場合には、電池を取り外してください。消耗した電池を内蔵したまま放置すると、電解液がもれ出して内部を腐食することがあります。

取り扱いについて

- 衝撃を与えないでください。
本製品を落下、たたくなどして衝撃を与えると故障の原因となります。

保管場所について

- 下記の場所には保管しないでください。
 - ・ホコリの多い場所
 - ・水のかかるところ
 - ・強い衝撃が加わるところ
 - ・気温-10℃以下55℃以上、湿度70%以上のところ
 - ・結露のあるところ
 - ・直射日光のあたるところ

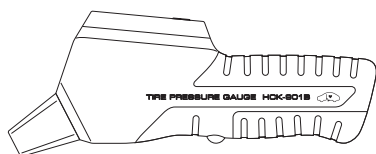
【付属電池について】

付属の電池は動作を確認するために使用するもので、製品性能を100%保証するものではありません。ご使用の際は、別途電池を購入しご使用ください。

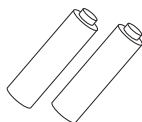
構成部品一覧表 (ご使用前にご確認ください。)

本製品には、下記のものと同梱されています。ご使用前にご確認ください。
万一、不足している場合や破損している場合は、すぐに販売店にご連絡ください。

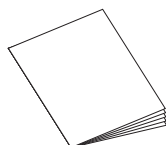
① 本体…1台



② 電池(1.5V LR03、単4アルカリ)…2本

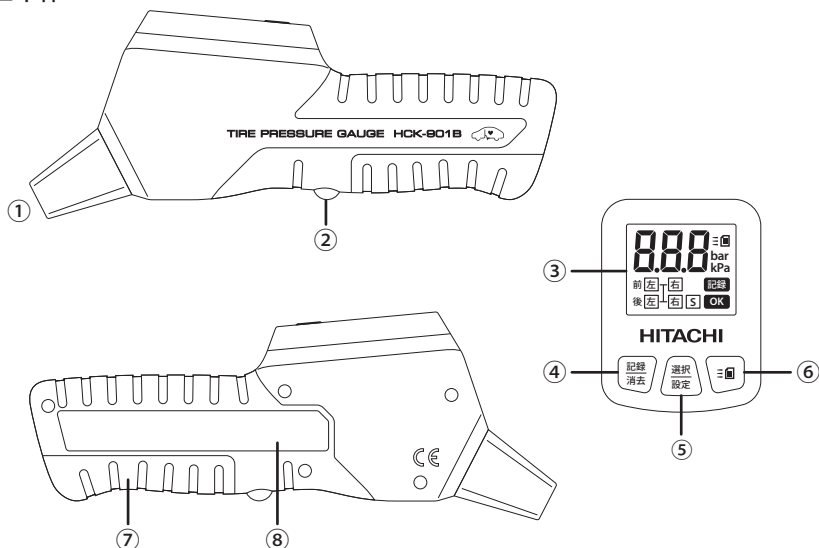


③ 取扱説明書(保証書付)…1冊



本体各部の名称と働き

■ 本体



本体各部の名称と働き

①測定ノズル:

- タイヤのバルブに押し付けて測定します。

②電源キー:

- 電源OFF時にこのキーを押すと電源がONになります。
- 電源ON時にこのキーを3秒以上長押しすると電源がOFFになります。

※電源ONの状態、3分以上測定や操作が行われない場合は、自動で電源がOFFになります。

- 電源ON／バックライト消灯時にこのキーを押すと、バックライトが点灯します。

③LCDディスプレイ

④記録／消去キー:

- このキーを押すと現在の測定値を記録し、LCDに **記録** が表示されます。タイヤポジションごとに記録できます。
- 測定値が記録されている状態でこのキーを押すと、測定記録を消去します。LCD表示は0になります。
- 測定値が記録されている状態でこのキーを3秒以上長押しすると、全タイヤポジションの測定記録を消去します。LCD表示は0になります。

⑤選択／設定キー:

- このキーを押すと測定対象のタイヤポジションを切り替えます。
(初期設定: 右前輪)
- このキーを3秒以上長押しすると測定単位が点滅し、測定単位の設定待機状態になります。さらにこのキーを押すと測定単位をkPaかbarに切り替えます。
(初期設定: kPa)
設定待機状態でこのキーを3秒以上長押しすると、測定単位の設定が完了します。

⑥目 キー(データ送信キー):

- このキーを3秒以上長押しすると、記録した測定データをBluetooth®通信でHDM-8000へ送信します。

⑦電池カバー:

- 電池の取り付け・交換の際に外します。

⑧シリアルナンバー

本体各部の名称と働き

■LCDディスプレイ



⑨測定値表示

⑩タイヤポジション表示:

- 測定対象のタイヤポジションを表示します。(S:スペアタイヤ)

⑪Bluetooth®データ送信マーク:

- Bluetooth®通信でデータ送信中に点滅表示します。

⑫測定単位表示

⑬記録表示:

- 測定値を記録すると表示します。

⑭OK表示:

- Bluetooth®通信でデータ送信を正常に完了した際に表示します。

仕様

1. 一般仕様

1. LCDディスプレイ	表示サイズ:22mm(H)×26.5mm(W) バックライト:青色(最終操作後約15秒で自動消灯)
2. 無線通信方式	Bluetooth® Ver4.0 SPP
3. 無線通信距離	約10m(使用環境により変化)
4. 測定単位	kPa / bar
5. データ保存	本体メモリーに最大5つの測定データを記憶 (右前輪/右後輪/左後輪/左前輪/スペアタイヤ)
6. データ通信	本体とHDM-8000をBluetooth®通信で接続
7. 電源	1.5V R03またはLR03(単4)電池2本
8. 連続使用時間	マンガン電池:約50時間 アルカリ電池:約100時間
9. オートパワーオフ機能	最終操作後約3分で自動電源OFF
10. 使用温湿度範囲	0~50℃、80%rh以下(ただし結露のないこと)
11. 保存温湿度範囲	-10~55℃、70%rh以下(ただし結露のないこと)
12. 寸法	約184mm(L)×約43mm(W)×約66mm(D)
13. 質量	約130g(電池含まず)
14. 認証	CEマーク認証、Bluetooth® SIG認証、電波法技術適合認証
15. 付属品	1.5V LR03(単4)電池2本、取扱説明書(保証書付)

2. 測定仕様

単位	測定範囲	測定精度
kPa	30kPa~600kPa	±10kPa
bar	0.30bar~6.00bar	±0.10bar

※温度係数(23℃±5℃以外の時):

測定精度の1%/℃を測定精度に加算(30~399kPa、0.30~3.99bar)

測定精度の1.5%/℃を測定精度に加算(400~600kPa、4.00~6.00bar)

※610kPa、6.10barを超えた場合は、OL表示

ご使用になる前に

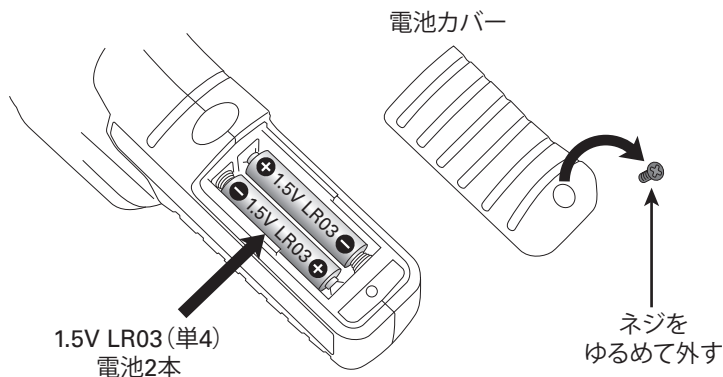
1. 電池の取り付け

⚠ 警告/注意

電池を取り付ける際は、P1～P4の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してください。

本製品をご使用の前に、電池を取り付けてください。

- ①電池カバーのネジをゆるめて外します。
- ②電池カバーを後ろにスライドさせて外します。
- ③極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意して、電池2本を入れます。
- ④電池カバーを取り付け、しっかりとネジを締めます。



2. 測定単位の設定

測定単位にbarを使用する場合は下記手順で設定してください。(初期設定: kPa)

- ①電源キーを押して電源をONにします。
- ②選択/設定キーを3秒以上長押しします。測定単位が点滅表示します。
- ③選択/設定キーを押して単位をbarにします。
- ④選択/設定キーを3秒以上長押しして設定を完了します。

使用方法

1. 空気圧測定

⚠ 警告/注意

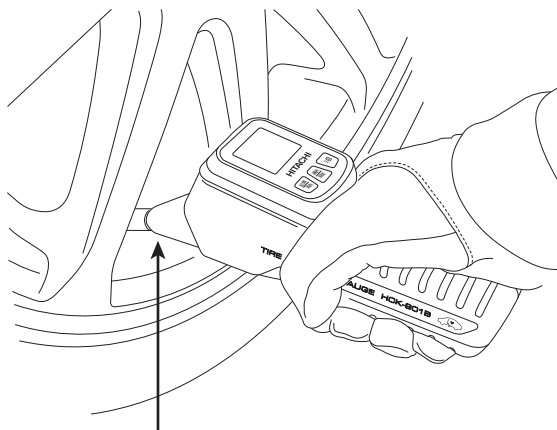
P1～P4の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

- ①電源キーを押して電源をONにします。
- ②右前輪から測定します。LCDのタイヤポジション表示が右前輪を示していることを確認します。
※他タイヤから測定する場合は、手順⑤を参照ください。



右前輪表示(初期選択)

- ③タイヤのバルブに本体の測定ノズルをしっかりと押し付けて測定します。測定ノズルはバルブに対してまっすぐ押し付けて、空気が漏れない状態で測定値が安定したら値を確認してください。



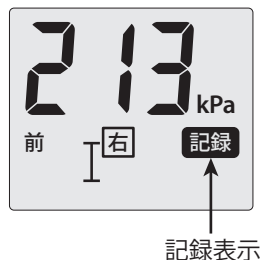
タイヤのバルブにまっすぐ押し付ける

使用方法

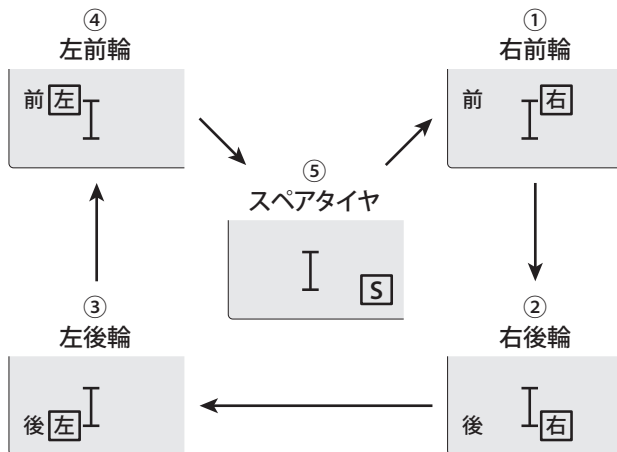
④記録／消去キーを押して測定値を記録します。

LCDに**記録**が表示されます。

※再度記録／消去キーを押すと記録を消去します。



⑤選択／設定キーを押してタイヤポジション表示を変更し、測定するタイヤを③～④の手順で測定・記録します。選択／設定キーを押すごとに、タイヤポジション表示は下記の順に変わります。



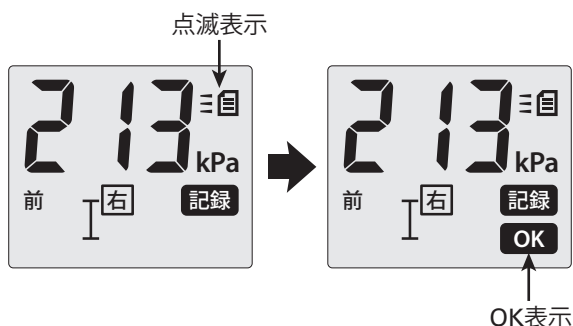
⑥測定データをHDM-8000に送信する場合は次項へ進みます。

使用方法

2. Bluetooth®データ送信

Bluetooth®通信で、記録した測定データをHDM-8000へデータ送信します。

- ①HDM-8000側をHCK-901Bからのデータ受信状態にします。
- ②**≡目**キーを3秒以上長押しします。
- ③HDM-8000とBluetooth®接続し、データ送信が始まります。
LCDの**≡目**マークが点滅表示します。
- ④データ送信が正常に完了すると、LCDに**OK**が表示されます。
※接続や送信に失敗した場合は、**≡目**マークが消灯します。



- ⑤ **OK**が表示されてから5秒後に、Bluetooth®接続を解除し全ての記録データが消去されます。
LCDの**≡目**マークと**OK**表示が消灯します。
※接続や送信に失敗した場合は、記録データは消去されません。

保守管理

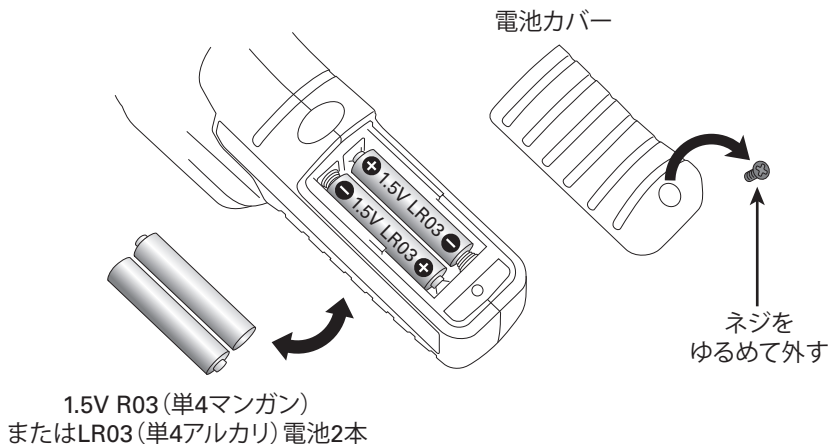
電池の交換

⚠ 警告/注意

電池交換の際は、P1～P4の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してください。

電源キーを押しても電源がONにならなくなった場合や、LCD表示の視認が難しくなった場合は電池を交換してください。

- ①電池カバーのネジをゆるめて外します。
- ②電池カバーを後ろにスライドさせて外します。
- ③古い電池を外します。
- ④極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意して、新しい1.5V R03(単4マンガン)またはLR03(単4アルカリ)電池2本を入れます。
- ⑤電池カバーを取り付け、しっかりとネジを締めます。



ホームページのご案内

株式会社 日立オートパーツ&サービスのホームページより、空気圧チェッカー（型式：HCK-901B）の製品情報を閲覧することができます。以下のURLにアクセスし、希望ページへおすすみください。

1. 株式会社 日立オートパーツ&サービス ホームページ URL
<http://www.hitachi-autoparts.co.jp/>
2. 空気圧チェッカー（型式：HCK-901B）製品ページ URL
http://www.hitachi-autoparts.co.jp/products/hck/hck_901b.html

故障かな?という場合に

故障かな?という場合には、以下の症状、原因と処置をご参照ください。本製品について、わからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店または(株)日立オートパーツ&サービスにお問い合わせください。

症 状	原 因 と 処 置
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●電池が消耗している。 → 電池を交換してください。●電池の極性が違っている。 → 電池極性を確認してください。
電源が切れない	<ul style="list-style-type: none">●電源キーが3秒以上押されていない。 → 電源キーを3秒以上押し続けてください。
バックライトが消灯する	<ul style="list-style-type: none">●電池の消耗を抑えるために、約15秒で消灯します。 → 故障ではありません。
データ送信ができない	<ul style="list-style-type: none">●HDM-8000のBluetooth®設定がOFFになっている。 → ONにしてください。●HDM-8000との距離が離れすぎている。 → 本体とHDM-8000を近づけてください。●HDM-8000との間に壁面などの障害物がある。 → 障害物の無い環境で使用してください。

保証規定

1. 取扱説明書などの注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所の修理をさせていただきますので、お買い上げの販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責任を負わないものとします。
3. 不当な改造については弊社は一切の責任を負わないものとします。
4. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料および諸掛りはおお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包のうえ、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。
5. 次のような場合には、保証期間内でも保証の対象となりません。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書にシリアルNo、お買い上げ日、販売店名、販売店印などの記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃など、お客様の取り扱いが適切でないために生じた故障および損害。
 - (4) お客様による使用上の誤り、各構成部品の紛失、あるいは修理による故障および損害。
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損害。
 - (6) 本製品に接続している弊社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損害。
 - (7) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合、出張に要する実費を申し受けます。
6. 消耗品(電池)は保証の対象外となります。
7. ご不明の点は、お買い上げの販売店にご相談ください。
8. 本保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従って本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
9. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan.)

お問い合わせ先

本製品について、わからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店または(株)日立オートパーツ&サービスにお問い合わせください。

株式会社 日立オートパーツ&サービス

本社:〒135-0062 東京都江東区東雲2-10-14

カスタマー
サポートセンター TEL:03-3527-6323 FAX:03-3527-6324

■営業時間:9:00~17:30(土・日・祝日および弊社休業日を除きます)

電波法に基づく技術基準適合証明について

本製品にはBluetooth®モジュールが内蔵されており、電波法に適合する無線機器として認証を受けていますが、下記の行為を行うと電波法により罰せられることがあります。

- 本製品内蔵のBluetooth®モジュールを分解や改造など手を加えた場合。
- 証明マークが記載されている、本製品背面のシリアルナンバーラベルを剥がした場合。
- 日本国内以外の場所で使用した場合。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。

